



日本化学会春季年会：特別企画のご案内

場 所：名古屋大学 東山キャンパス

<http://www.csj.jp/nenkai/94haru/index.html>

企画タイトル： ナノシートの多彩な化学：合成、機能化、デバイス化

日時： 3月30日(日) 13:30より16:30まで

会場： S8会場 (法経本館共用館 第3講義室)

趣旨 ナノシートの特徴は、電子、触媒、光学、磁気などの様々な機能を、わずか 1 nm のシート 1 枚から引き出せることである。機能の単位であるナノシートを、マイクロメートルのオーダーにまで積み重ね、任意の厚さのフィルムとする技術も、最近大きな進歩を遂げている。また、ナノシートの多くは、豊富に存在する元素から作られており、元素戦略の面でも将来性の大きい機能物質である。本企画では、無機ナノシートのみならず、有機物を主体としたナノシートの化学についてもあわせて討論する。ナノシートの合成と機能化、そして応用に関する最先端の研究展開を俯瞰し、ナノシート材料の魅力、そしてナノシート研究の将来展望について理解を深める。

プログラム

13:30-

はじめに (山口大院医) 川俣 純

13:35-

無機ナノシートの合成と精密集積による機能開発

(物材機構MANA) ○佐々木 高義・海老名 保男・長田 実・馬 仁志・小澤
忠司・坂井 伸行

14:10-

ナノシート酸化物の直接合成と機能開拓

(京大院工) ○陰山 洋・吉田 幸大

14:40-

高分子ナノシートによる光電子機能材料への展開

(東北大多元研) ○三ツ石 方也・宮下 徳治

15:20-

導電性ナノシートの電気化学キャパシタ応用

(信州大繊維) 杉本 渉

15:50-

酸化グラフェンナノシート

(熊本大院自然) 松本 泰道

16:25-

おわりに (九工大院工) 中戸 晃之